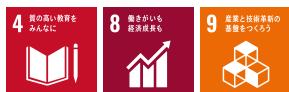


□要請番号 (JL55425A22)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G231 デザイン		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

スポーツ・芸術・レクリエーション省

2) 配属機関名（日本語）

ジンバブエ国立美術館

3) 任地（ハラレ州ハラレ市） JICA事務所の所在地（ハラレ州ハラレ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ジンバブエ国立美術館は、66年以上にわたり、植民地主義時代から独立に至るまでの歴史を見守り、ジンバブエのアーティストを世界に紹介する重要な役割を果たしてきた。1930年代にその歩みが始まるが、第二次世界大戦により進展は遅れた。1953年にはナショナル・ギャラリー法により基盤が確立され、1980年の独立後、国際的な活動に重点を移すことになった。現在はブラワヨとムタレに支部を持ち、ジンバブエ美術の発展を支えながら国際的な展覧会も誘致し、現代美術の中心として成長を促進し続けている。

[国立美術館WEBサイト](#) [配属先位置情報](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ジンバブエ国立美術館は、ジンバブエにおけるビジュアルアーツの振興と発展において、重要な役割を担い続けることを目指している。マーケティング戦略開発においては、協力隊員との協働を通じて、国立美術館の強力なブランド・アイデンティティを開発し維持していくことを期待している。また、展覧会やイベント、現地アーティストの認知度をソーシャルメディア等を通じて高めるためのプロモーション、キャンペーンを推進していくことも期待されている。なお、配属先での活動以外に、マンガ・アニメコミュニティ([オタクコネクト](#))や[AFRO TOKYO](#)といった現地クリエイターとの活動も期待されている。[参考Youtube](#)

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

グラフィックデザイナーとして配属先同僚と共に以下の活動を行う

1. 展示会のバナーやポスター等のデザイン
2. 招待状、カタログ、ニュースレター等のデザイン
3. 野外広告や看板等のデザイン
4. その他、配属先の日常業務(5Sカイゼン)なども行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務スペース、ノートパソコン(Windows)、デジタルカメラ、プリンター等
但し、隊員は自身が持参した端末(パソコンやタブレット等)を活動に使用する

4) 配属先同僚及び活動対象者

館長 1名 女性

担当職員1名(30代前半、女性)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (専門学校卒) 美術 備考：活動に専門性が必要

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 3年以上 備考：同僚への助言も行うため

[参考情報]：

- Adobe Creative Cloudを使用した経験(必ず)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (5~30°C位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】

全国的に電気は不安定であるがJICA事務所からポータブル電源を貸与可能
[ジンバブエ情報サイト](#)